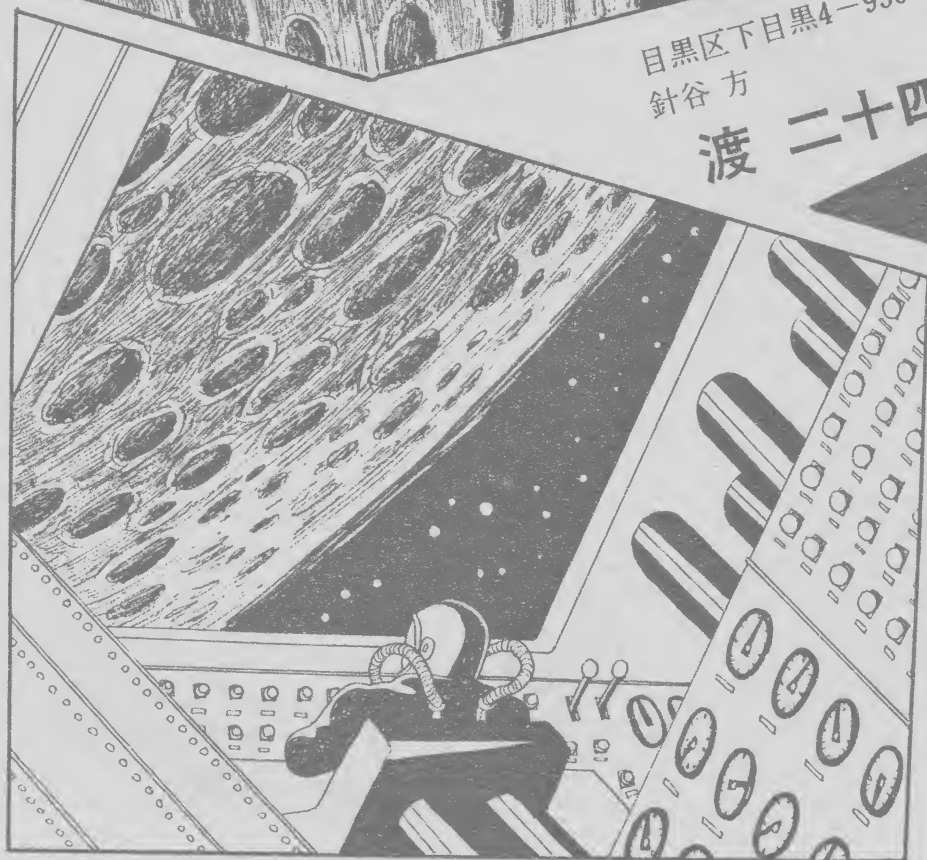
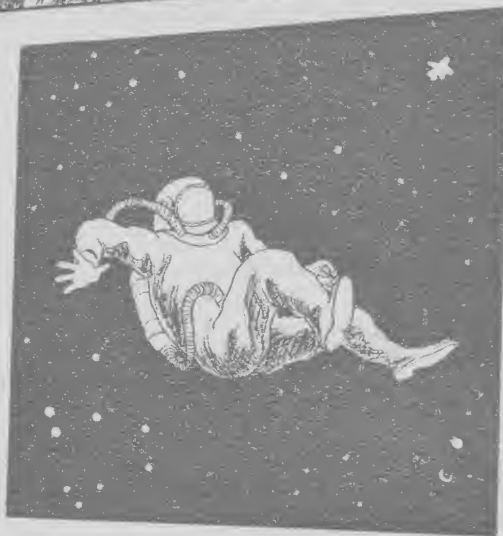
悪夢
入選作品⑯
近頃よくヘンな夢をみるんだ……
目黒区下目黒4－950
針谷 方
渡 二十四
夢の中で俺はロケットを操縦して金星に向かっている…

ところが　いつのまにか
ロケットから放り出されて……

宇宙の
暗黒の中を
どんどん
落ちてゆく………

そこで
目が
さめた
……

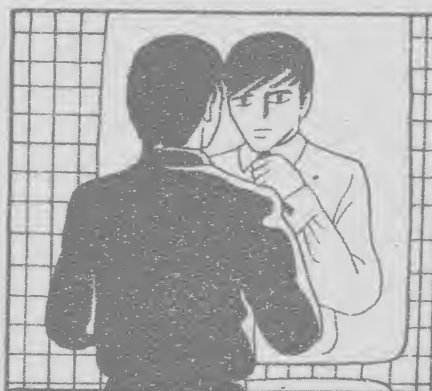
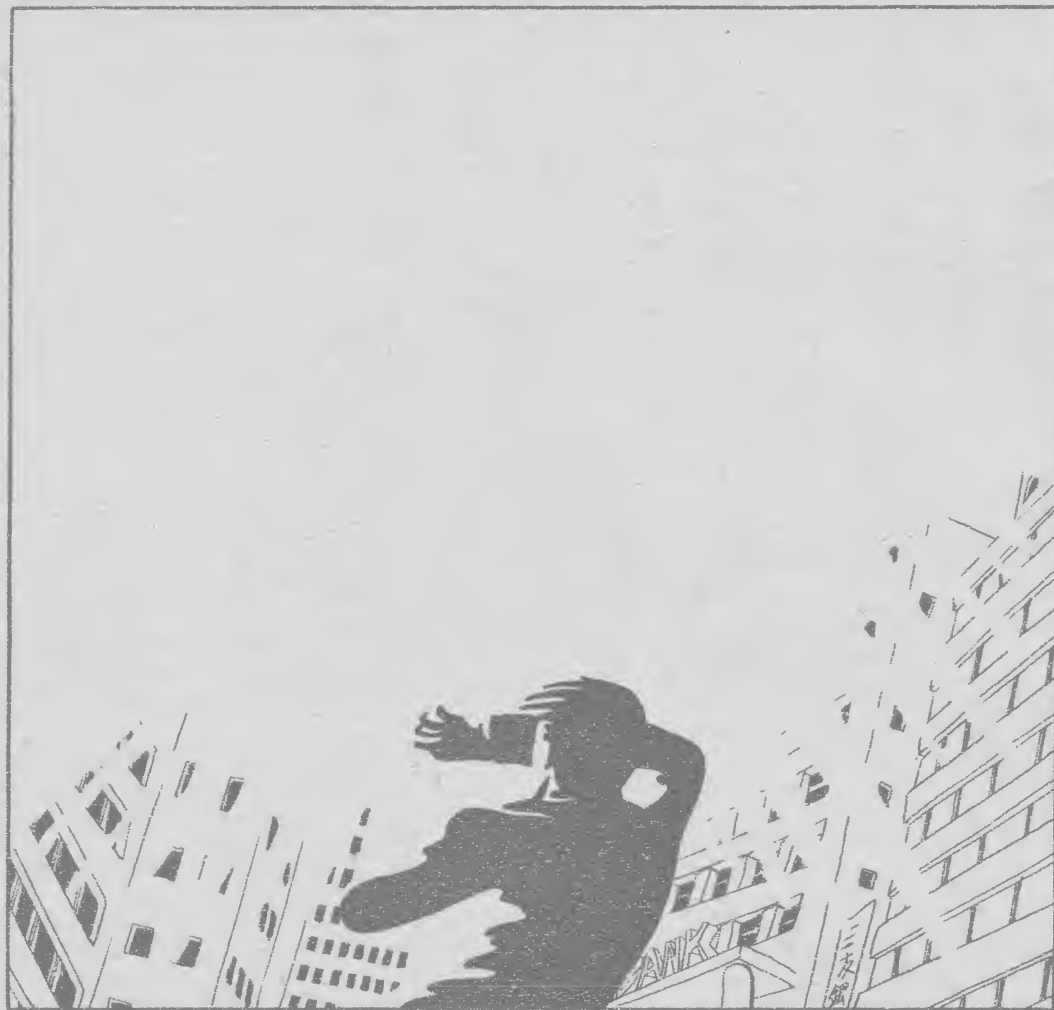
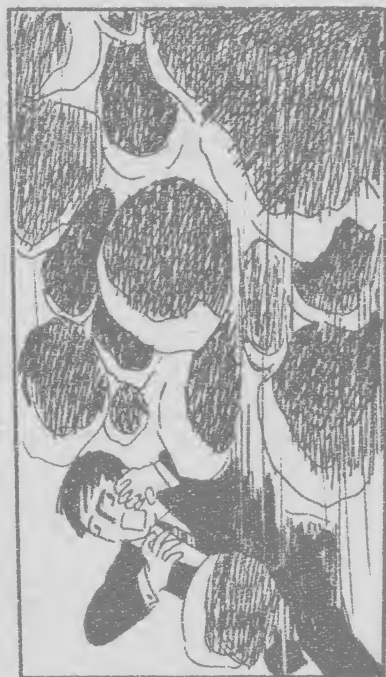
変な夢をみたものだ
S.Fの読みすぎかな……
そう思いながら
トイレに行こうとドアをあけると……

外は荒れはてた
岩山のようになっていて
息もできないくらい強い風が
吹きまくっている………

変だな……と思ったら
やっぱりこれが夢なんだ……

へェ………
二重の夢ちゅうわけか

ところが
まだ続きがあるんだ………

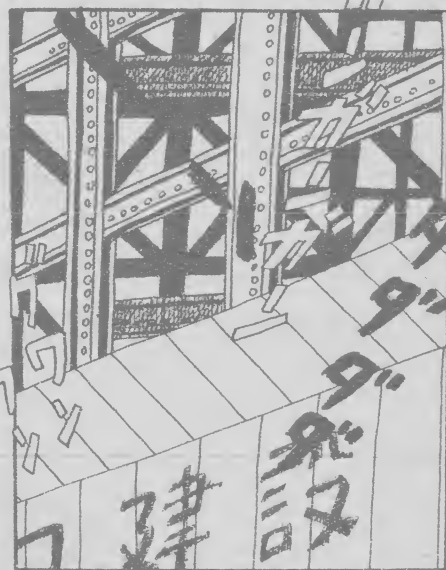
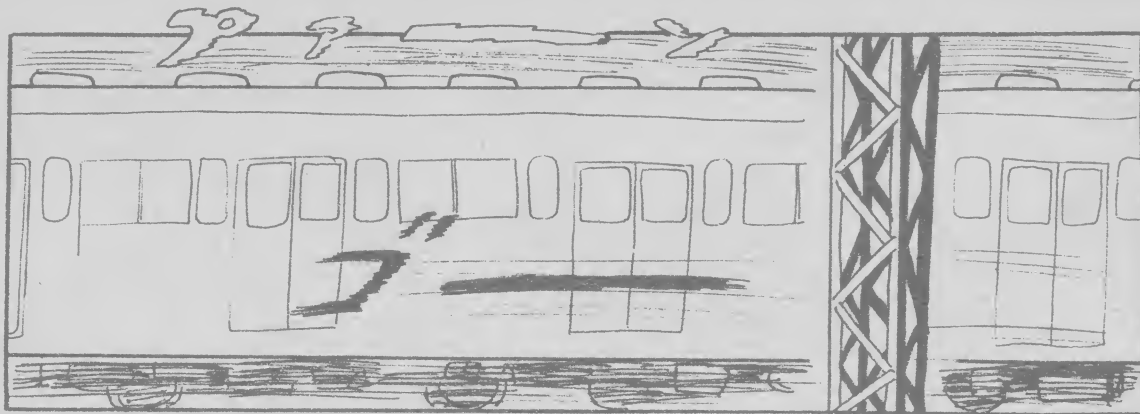
出勤時間
なので
いつもの
とおり
研究所に
いった

急にすごい閃光がして…………

頭の上からビルが崩れてくるんだ

これが又夢なんだ…………
気がついたら
ベッドからころげ落ちていた

ヘェーまるで怪談やな…………

夢ってのは
どんなに長いものでも
実際には
ほんの一、二秒の間に
見るものなんだってな……

出口
EXIT

2

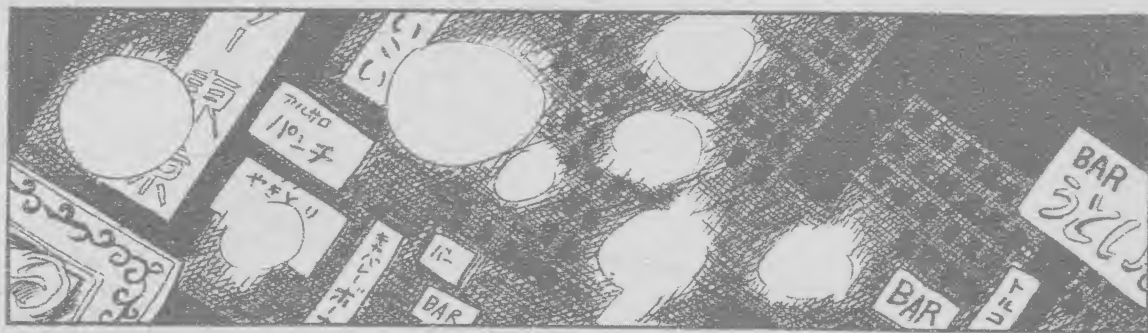
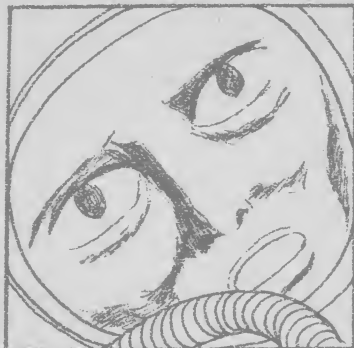
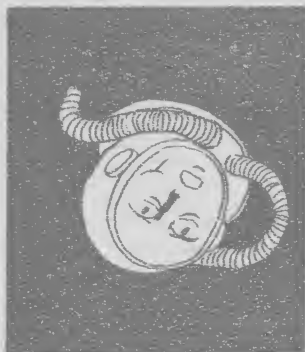
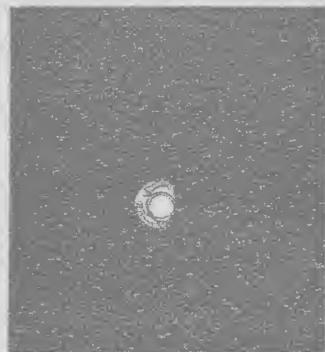
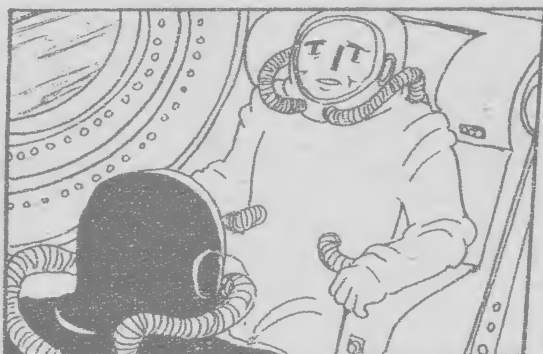
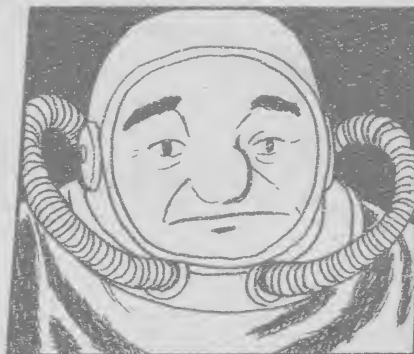
1

こうしてお前と
話しているのも
夢の中の出来事で
そのうち目がさめれば
何もかも消えてしまう
ような気がするんだ

オイオイ
お前そりゃ
ノイローゼと
ちゃうか

パンチ
やきとり
BAR
BAR
BAR
トルコ

もっと図々しくなるんや……タフな神経をもつことやな

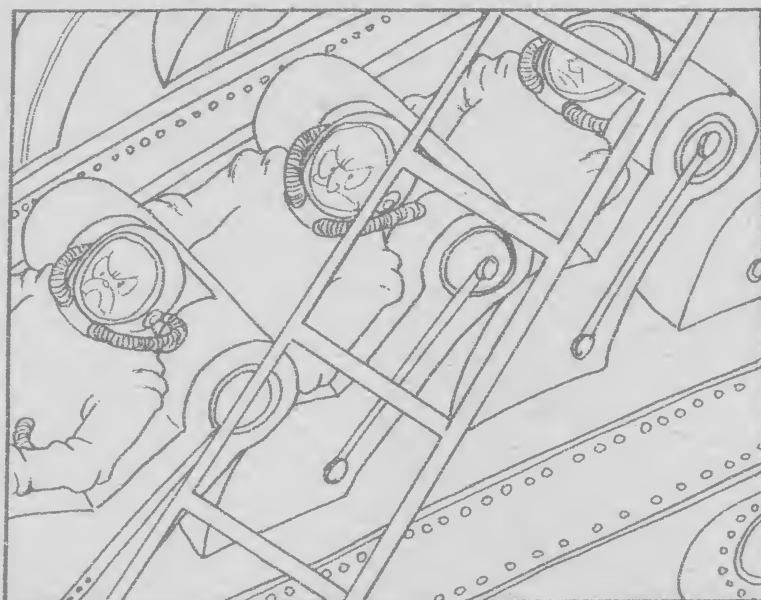
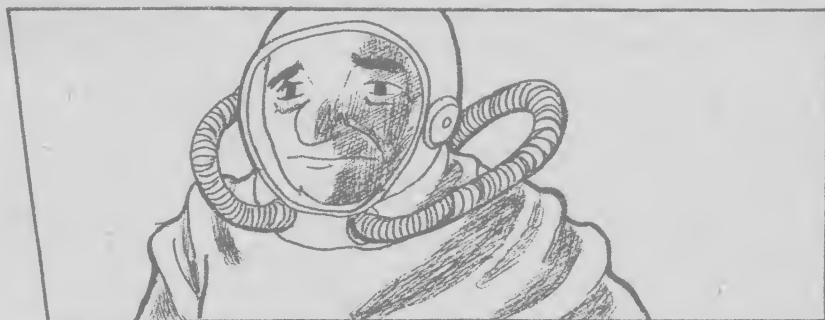
昨日のことはもうどうにもならへんし明日は明日や水爆が落ちるかもしれへんし交通事故にあうかもしれん

要するに今日一日のことだけ考えて後悔せんように楽しむんや

おい!

おい!

どないしたんや

なんだ、夢か……

ずっと昔の
戦争のはじまる前の
夢をみていた

あの頃はよかったな

ヤキトリ、ビール、パチンコ
カレーライス、コーヒー、ジャズ
映画、ストリップショウ
……………
なにもかも焼けてしもたんやなァ
みんな戦争のためや…………

ビュー

一九七七年……
核戦争のために
地球は全滅した……
われわれは
たった一台のロケットで
やっと金星に
たどりついた
しかし、ここは
大気中に炭酸ガスが
多く
一年中強い風が
ふいていて
温度も高く
おまけに
放射線が強くて
人間の
生存出来る
星ではなかった

こんなことなら
地球に残って
他の奴等と一緒に
蒸発してしもた方が
よかったかも
しれんな………

きっと
おれはまだ
夢をみているんだ
そのうち目がさめれば
何もかも
本当の姿に
もどるに
ちがいない

おわり